

平成18年
(2006)



喜界 5

5

発行/鹿児島県喜界町役場 ㊟891-6292 電話0997-65-1111 編集/企画課 印刷/南日本新聞開発センター

No. 467

町村合併50周年記念



喜界の今昔



フネインカー
&
新旧庁舎

待望の新造船就航



安全性重視と バリアフリー対応

奄美海運の客船「フェリーあまみ」の初入港を祝うセレモニーが四月二日、湾港で行われ、加藤啓雄町長はじめ議会・各種団体、荷役業関係者、役員関係者が出席。奄美海運の橋本社長、倉山孝男船長に花束が贈呈された。三菱重工工業下関造船所を四月一日に出航、二日、湾港に初めて入港した「フェリーあまみ」は、総トン数二、九四二ト、航海速度は二〇ノット。船室は「高齢化・福祉社会」に対応したバリアフリーの造りとなっている。

当日は、就航を前に一般公開もされ、町民約四百人が見学に訪れた。併せて、十七年間町民の生活航路として活躍してきた旧フェリーあまみの最終航海に伴うセレモニーも行われた。

客船「フェリーあまみ」

一般公開に 四百人のファン

新造船「フェリーあまみ」は四月一日、下関造船所を出港し一路喜界へ。二日七時三十分、波立つ外海から悠然と姿を現した「フェリーあまみ」は、倉山孝男船長の慎重な操舵ですべるように湾港に着岸した。

当日は、試運転を兼ねたお披露目に、町民、関係者が町民待望の新造船を出迎えた。総トン数二、九四二トと旧船とほぼ変わらない大きさだが、スマートさが目立つ。航海速度も二〇ノットを維持、経済速力航海もでき、横揺れを防ぐ装備の機能が向上し



一般公開に詰めかけた見学者は新造船内を興味深げに見回った



同船で行われたセレモニーでは、加藤啓雄町長が「町民待望の新造船。町民の夢が本土につながる、産業・教育、文化などあらゆる面で、これを機会に躍進してほしい」と挨拶。最後は、奄美海運(株)の橋本社長が「奄美、喜界の住民のため、船を寄せることによって、その地域の発展に寄与することが理念であり、この理念を堅持する」と締めくくった。

また、床の段差をなくし、点字ブロック、障害者用のトイレや専用客室、エレベーターなどを整備。高齢化・福祉社会に対応した、バリアフリーの採用も大きな進展と言える。

中には、操舵室でキャプテン帽をかぶり、無邪気に振る舞う見学者もいた。

同船は四月四日から鹿児島県喜界一名瀬一古仁屋一平戸一知名を結ぶ生活航路として定期就航している。

旧フェリーは遙かエーゲ海へ



静かに湾港を離れる
旧「フェリーあまみ」

▲ 却され、エーゲ海に浮かぶ島々を結ぶフェリーとして活躍する。

最後の航海となった四月二日、「フェリーあまみ」が名瀬港から入港すると船内で最終航海に伴うセレモニーが行われた。加藤町長から奄美海運の橋本幸雄社長に感謝状が贈られ、喜禎運送店の喜禎

昭和六十三年七月就航の旧「フェリーあまみ」(二、八〇ト)は、総建造費約十七億円を投じ、横揺れ防止装置や離着岸のスピードアップのためサイドスタターなど近代的な装備を備え、当時、「豪華フェリー」と呼ばれ、町民の熱烈な歓迎を受けた。その「旧フェリーあまみ」が四月三日、引退した。

十八年間、町民の生活航路として、外海離島のハンディを補い、生活物資の安定供給に、東シナ海を駆け巡った旧「フェリーあまみ」。引退後は、ギリシヤの船舶会社へ売

光弘社長が「十八年間の長きにわたって島民から愛され、親しまれた本船が無事その務めを果たし、お別れすることは一抔の寂しさがある。また、新フェリーあまみとスムーズにバトンタッチしたことに對し、心からご苦労さまでしたと、その労をねぎらう気持ちでいっぱいです」と感謝の意を表した。

午後八時四十五分、貨物コンテナと乗客十五人を乗せた旧「フェリーあまみ」は、静かに湾港を離れた。

歴代の「あまみ」



フェリーあまみ (新造船)
就航=平成元年4月17日
総トン数=2,800トン
航路=鹿児島-喜界-名瀬-古仁屋-平戸野-知名間



あまみ丸
就航=昭和49年4月30日
総トン数=1,505トン
航路=喜界-古仁屋-平戸野間後に知名にも就航



フェリーあまみ (新造船)
就航=平成18年4月4日
総トン数=2,942トン
航路=鹿児島-喜界-名瀬-古仁屋-平戸野-知名間



フェリーあまみ (旧エメラルド改造船)
就航=昭和62年5月12日
総トン数=3,186トン
航路=鹿児島-喜界-名瀬間
平成元年3月平土野にも寄港

4月から新体制でスタート

役場の課が統廃合・再編されました!!

健康増進課 → 保健福祉課
 営農技術課 → 産業振興課
 》 地域包括支援センター 《

3月22日、喜界町定例会最終本会議で「喜界町課設置条例の一部改正案」が可決された。(先月号で議案掲載)
 町では、極めて深刻な財政状況の一方で、各世代のサービスの多様化、質的向上への対応が求められている。
 そこで、毎年のように財源の見直しを実施し、なお一層の節減を図っている。

また、「豊かなまちづくり」に向けて、事務事業の見直しや定員管理の適正化など、機能的な組織の統廃合・再編を行い、今後の厳しい社会情勢に対応していくつもりでいる。

今回の課の統廃合・再編では、「産業振興課」と「営農技術課」を、「保健福祉課」と「健康増進課」をそれぞれ統廃合し、分掌事務も一部改正になった。

町民の皆さんには、慣れ親しんだ名前の課名などが変わることで戸惑いもあるかと思いますが、役場では、よりよいサービスを提供していけるよう努力して参ります。



住民課

従来の業務

戸籍、住民登録、その他住民に関すること、
 労政及び雇用保険、社会保障、消費生活
 相談、窓口事務、衛生、環境、屠畜場、
 災害救助

引き継ぐ業務

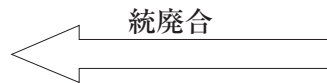
国民年金 (旧保健福祉課)



喜界町国民健康保険診療所

独立採算制機関として再編 (旧健康増進課)

医療事務、受付事務・診療報酬事務、薬品・受注・管
 理、リハビリ、各種検査、看護、入院患者の介助、給
 食運搬・配膳



産業振興課

従来の業務

農政、畜産、制度金融、農業共済、
 林業、商工業、
 土地改良、農業土木、観光

引き継ぐ業務

糖業、園芸、畑地かんがい営農
 (旧営農技術課)



営農支援センター



保健福祉課



統廃合



保健センターすこやか

従来の業務

国民健康保険の給付、老人医療、介護保険、老人福祉、児童福祉、障害者福祉、乳幼児医療、ひとり親医療助成事業、社会福祉

引き継ぐ業務

予防接種業務、老人保健事業、母子保健事業、栄養、健康指導（旧健康増進課）

新しく加わる業務

地域包括支援センター

地域包括支援センターの概要

地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた地域で尊厳のある生活を継続することができるように、また、高齢者の状態の変化に応じて必要なサービスが切れ目なく提供されるように、すこやかセンターの中に新しく設置された。

以下の事業を行い、高齢者の「自立支援」を目指す。

- ①高齢者の相談を総合的に受け止め、訪問して実態を調査し、必要なサービスにつなげます。
- ②虐待の防止や、財産など高齢者の権利を守ります。
- ③高齢者に対し、必要なサービスが継続的に提供されるように多様なサービスで支援します。

介護予防事業や、要支援1・2の新予防給付のケアマネジメントを行う。

地域包括支援の業務

1 新介護予防給付

- ①保健師・主任ケアマネジャー等によるマネジメント（要支援1・要支援2）

2 介護予防事業

- ①介護予防検診の実施（現在の検診等65歳以上）
- ②介護予防事業の実施

3 包括的支援事業

- ①介護予防事業のマネジメント
- ②被保険者の実態把握、総合的な相談・支援
- ③被保険者に対する虐待防止・早期発見・権利擁護のため援助
- ④居宅・施設サービス計画の検証、サービスの利用状況の協議等を通じた包括的かつ継続的な支援

4 任意事業

- ①介護者への支援事業
- ②被保険者の地域における自立支援
- ③介護予防拠点の事業の実施

平成18年度健（検）診料および自己負担金表

	対象者	健（検）診料	自己負担金
基本健診	40歳以上	4,240円	1,000円
肺がん検診	40歳以上	65歳以上 590	無料
		65歳以下 970	無料
		喀痰検査 2,860	1,000
胃がん検診	40歳以上	4,470	1,000
大腸がん検診	40歳以上	1,600	500
腹部超音波検診	40歳以上	3,350	1,000
子宮がん検診	20歳以上	3,330	1,000
乳がん検診	40歳以上	50歳以上 4,880	1,000
		40歳代 7,080	1,000

保健師だより

定期健診で健康づくり

暖かな春風が吹き、花々も一斉に美しく咲き誇っています。皆様お元気ですか。

さて、6月から各種の健（検）診が始まります。今年度から表のように健診費用の3割程度を負担していたくことになりました。何より大切な自分の体です。健康づくりの第一歩として、積極的にご活用下さい。

平成18年度 施政方針項目別主要施策抜粋

①

糖業振興

サトウキビは、本町の最も重要な基幹作物であり、生産量の増減が製糖工場、農家のみなならず、本町経済に及ぼす影響は計り知れないものがあります。増産に向けて関係機関一体となって安定的な生産体制実現に取り組んでまいります。

その方策として、緑肥栽培、有機物投入、深耕対策による土づくり、病害虫防除、優良種苗、側枝苗対策による生産性・品質の向上を図り、営農集団の育成、ハーベスターやトラクターなど管理作



業機械の計画的利用による機械化一貫体系の確立、小型除草剤散布機の導入で小型規模農家及び高齢農家の労力軽減を図り、増産に努めてまいります。

また、来期の製糖期から精脱葉処理施設「デトラッシュャー」の健全稼働に努めてまいります。

さらに、夏植えの労力軽減および暑さ対策の面からも、十月以降植え付けでも収量が確保でき、補植苗にも適している側枝苗の生産を今年の夏植えから本格化させていきます。



園芸振興

営農支援センターの六千平方メートルのハウスおよび路地で、野菜、花卉、果樹の苗供給や実証を行っています。

また、同センターに設置している土壌分析機を活用した土壌診断、次世代の喜界島農業を担う若い農業研修生の受け入れ、小・中・高校生の体験学習受け入れなど人材育成も行っております。営農指導施設としての使命、役割を担えるよう運営してまいります。



野菜振興

重点品目のトマト、メロン、カボチャを中心に野菜栽培の振興を図り、現地検討会や芽ごろえ会を行って園芸農家の育成に努めてまいります。

花卉振興

台風や季節風被害の防風対策が重要であります。対策として、昨年同様、かごしま園芸タウン条件整備事業で平張施設を導入し、品質の向上や生産面積の拡大を図ってまいります。

果樹振興

タンカン、マンゴーを中心に振興を図るとともに、在来



ミカンの機能成分分析および調査委託を継続して行っております。

平成十五年十二月に感染樹が見つかったカンキツグリーニング病は、これまでに大朝戸集落に十一本確認されており、蔓延防止の啓発活動や防除対策を行っております。

ゴマ振興

ゴマ栽培は、夏植えの前作として推進しております。機械化も進み、栽培面積は去年は八十五畝と前年の三倍近くに達しております。

日本一の白ゴマ産地として、品質向上を図りながら生産拡大を図ってまいります。

アリモドギゾウムシ根絶事業

不妊虫放飼による防除を嘉鉄地区で継続しております。

平成六年度からの地道な活動と地域住民の協力により、同地区での防除効果はかなり向上しており、現在ではほぼ根絶状態となっています。

今年度は、防除地区を喜界島南部千六百畝に拡大して密度抑圧防除を実

施、平成十九年度からは、同地区において不妊虫放飼による防除を開始する予定で、全島根絶に向けた取り組みが本格化しております。

郡内のアリモドキゾウムシ根絶の第一弾として本町で実施されている本事業に、本町も可能な限り協力と支援を、壮大な事業の成功に貢献したいと強く念じております。



畜産振興

米国产牛肉のBSEによる輸入停止以来、全国的な素牛頭数の絶対的不足等により、高値安定で取引がされておりましたが、昨年の十二月に米国产牛肉の輸入が再開され、価格への影響が懸念されていま

月の本町でのセリ市においては、前回の十一月のセリ市よりも平均価格で三万円以上、大島郡内の市場でも二番目の高値で取引がされました。

また、一月末には米国产牛肉の二回目の輸入禁止がされ、先行き不透明ではありますが、当分の間はこの状態で推移していくと思われま



今後の動向として、購買者は今以上に産地を選定し収益性の高い子牛市場で購買しようとするなどから、産地間競争が更に激化することも予想されます。

今後、島外からの優良素牛の計画的な導入と粗飼料主体で飼養した無駄な脂のない牛づくりを再確認し、発育・血統など高位平準化に取り組みなければならぬと思っております。

本町においては、飼養農家の後継者問題および新規農家の掘り起こしを最重要課題とし、本年度から畜産基盤再編総合整備事業を導入いたします。産地間競争に負けない足



腰の強い肉用牛農家の基盤強化を図ってまいります

県営畑地帯総合整備事業(担い手型)

前年度に引き続き、城久地区の面整備を実施してまいります。また、平成九年度スタートの畑地かんがい排水事業は、順調に整備が推進されており、平成十七年度末には約五六%が整備されていきます。

本年度も引き続きムチャカナ地区を含めた四地区で百九十七ヶ戸を整備し、水を利用した畑かん営農体系の推進を図ってまいります。地下ダム



林業振興

関連施設の維持管理には、引き続き国の補助を受けた基幹水利施設管理事業を継続し、維持管理に係る経費の軽減を図ってまいります。

環境対策において地球規模での温暖化防止対策が重要となってきたことにより、森林資源に乏しい本町ではありますが、森林の果たす役割は大きいものがあります。百之台の水資源涵養林整備や海岸防災林の拡充、自然環境の保全等公益機能を高めるための整備を森林整備計画に基づき推進してまいります。

昨年の台風被害を踏まえ、長期的な防災対策の中で景観に配慮した在来樹種の造林も積極的に取り入れてまいります。また、全国から注目されている蝶々の飛び交う森づくりや特産のモクマオウ木炭生産も推進してまいります。

～生和糖業サトウキビ搬入終了～

前期を下回るワースト記録

原料生産量6万3102トン

昨年の十二月二十一日に操業開始した生和糖業への四十七期のサトウキビ搬入が四月五日、終了した。圧搾終了日としては、創業以来最も早い。原料生産量も過去最低だった前期を下回る六万三千百二ト。

一昨年からの相次ぐ台風の影響を受け、残念ながらワースト記録を更新した。



台風14号で高潮被害を受けた佐手久のサトウキビ畑

圧搾開始当初は、悪天候と塩害により

糖度が思ったように

は上がらず、また、

月毎の残量調査にあ

たっては、七・八月

の降雨量が過去四十

年間の平均値を下回

り、早魃(かんばつ)

の影響などで、生産

量の下方修正も実施

していた。

今期のキビ生産実績は、収穫面積が前期比八十七釐減の千二釐。作型別の比率では、夏植(六八・九%)、春植(四・九%)、株出(二六・二%)と前期と比べても変動はない。

しかし、買入糖度前期(十七・二〇度)から二度上昇し、農家手取り価格千六百八十七

円の増(トンあたり)。製品出来高(バラ糖・KSR)、工場歩留、商品歩留は、昨期実績より上回っている。

大橋社長は、現段階で「経常損益が赤字を抱えた昨年より、今期は、何とか赤字を免れる」と語る。

生和糖業は、生産量が減った主な要因として、台風災害と苗の適期植え付け、適期管理作業などを挙げた。

サトウキビの伸長開始時期、生育旺盛期にいずれも、

一昨年から台風が襲来し続け、葉部の裂傷、蔗茎の折損、倒伏が相次いだため、被害が拡大した。また、島の東部に位置する嘉鈍(佐手久地区)では、高潮による被害で約七百

アにおよぶ収穫面積が失われた。

西工場長は、自然災害、気象条件等に対応できる新品种に触れ、「今後導入が見込まれるKY九六一一八九やKY九六七一五三七などそれぞれ

の特性を活かし、立地的条件に合わせて品種のバランスを

増産プロジェクトに、農家、

「関りたい」と語り、四年も続く不作年に関して「来期十八年度から活動するサトウキビ

励行をお願いする」と、農家への思いも語った。

また、島村次長は「苗の適期植え付けと適期管理作業の

町、農協とともに増産に向けて本格的に取り組んでいきたい」と決意を述べた。

また、島村次長は「苗の適期植え付けと適期管理作業の励行をお願いする」と、農家への思いも語った。

平成17/18年期 サトウキビ実績 (集落別)

集落名	面積 (a)	単収 (kg/10a)	収量 (kg)	甘蔗糖度 (%)	集落名	面積 (a)	単収 (kg/10a)	収量 (kg)	甘蔗糖度 (%)
赤連	3,546.8	6,968	2,471,397	14.21	中熊	1,638.0	5,655	926,363	13.57
湾	3,206.3	6,551	2,100,508	14.29	大朝戸	490.7	7,439	365,041	14.29
中里	2,597.8	7,056	1,832,912	14.37	西目	215.0	7,510	161,445	15.02
荒木	4,941.2	5,787	2,859,626	14.09	坂嶺	4,977.7	5,166	2,571,592	13.93
手久津久	783.6	6,908	541,292	14.14	伊砂	2,175.4	7,306	1,589,242	14.04
上西	3,365.0	7,210	2,426,069	14.48	伊実久	4,003.0	5,033	2,014,717	13.66
上中	2,934.3	6,712	1,969,563	14.23	前金久	9,441.2	6,474	6,111,901	14.00
上東	3,485.0	6,372	2,220,542	14.26	神宮	6,250.7	6,043	3,777,555	13.85
先山	1,052.1	6,618	696,302	14.39	志東	5,737.6	6,365	3,651,914	13.92
浦原	688.4	7,347	505,792	14.45	志南	5,709.5	6,573	3,752,850	14.11
川嶺	4,490.2	6,075	2,727,966	14.36	佐手久	3,802.7	5,933	2,256,106	13.93
羽里	2,013.3	7,004	1,409,991	14.43	塩道	2,714.2	6,560	1,780,571	14.16
山田	622.8	6,381	397,419	14.40	早町	1,633.1	6,044	987,131	14.23
城久	2,970.0	7,087	2,104,822	14.27	白水	2,343.0	5,472	1,281,963	14.08
滝川	458.7	6,064	278,163	14.23	嘉鈍	3,086.0	5,765	1,779,010	14.51
島中	1,955.0	6,631	1,296,243	14.12	阿伝	2,031.6	6,704	1,362,104	14.27
池治	1,319.4	6,185	816,009	14.22	蒲生	265.0	6,585	174,466	14.92
中間	874.3	4,942	432,059	14.05	花良治	1,878.3	6,315	1,186,214	14.05
先内	460.0	5,944	273,390	14.36	自営農場	38.1	3,269	12,454	13.50

気象グラフと生産実績

サトウキビは喜界町の基幹作物。農業と気象条件は、密接な関係にある。今回、過去4年間のサトウキビ不作を考察するため、気象条件（降水量・日照）とサトウキビ生産実績に焦点を合わせてみた。少ない資料だが、今後の農業経営に役立てていただければ幸いである。

☆十四／十五年期

14/15年度 生産実績（生和糖業）

期別	農家戸数(戸)	キビ作農家戸数(戸)	キビ作農家構成比
44	790	774	98.0%

甘蔗生産実績

圧搾		収穫面積 ha	10a当たり 収量キロ	集荷量 (圧搾)トン	買入甘蔗 糖度
開始月日	終了月日				
H14.12.20	H15.4.6	1,089	5,888	4,170	14.62

工場製糖実績

24HR圧搾量 トン	甘蔗糖分	第一汁			分蜜糖(商品)	
		B X	糖度	純糖率	歩留%	出来高
782	13.44	18.60	16.20	87.12	13.37	8,582

品種別収穫面積

	NIF4	NIF5	NIF8	F177	その他
面積(ha)	4	-	945	129	28
構成比(%)	0.4	-	85.4	11.7	2.5

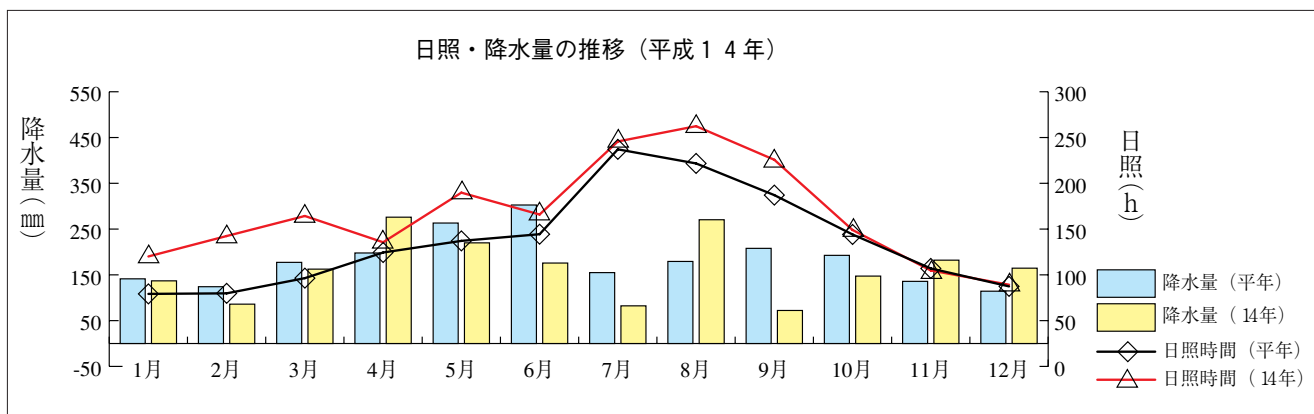
トラッシュ

全体	ハーベスタ
7.83	13.72

ハーベスタ

収穫比率
48.8

夏植		春植		株出	
ha	%	ha	%	ha	%
553	50.0	104	9.4	449	40.6



☆十五／十六年期

15/16年度 生産実績（生和糖業）

期別	農家戸数(戸)	キビ作農家戸数(戸)	キビ作農家構成比
45	793	781	98.5%

甘蔗生産実績

圧搾		収穫面積 ha	10a当たり 収量キロ	集荷量 (圧搾)トン	買入甘蔗 糖度
開始月日	終了月日				
H16.1.7	H16.4.24	1,102	6,554	72,233	14.82

工場製糖実績

24HR圧搾量 トン	甘蔗糖分	第一汁			分蜜糖(商品)	
		B X	糖度	純糖率	歩留%	出来高
764	13.61	19.00	16.49	86.74	13.87	10,016

品種別収穫面積

	NIF4	NIF5	NIF8	F177	その他
面積(ha)	4	-	988	136	-
構成比(%)	0.4	-	87.6	12.1	-

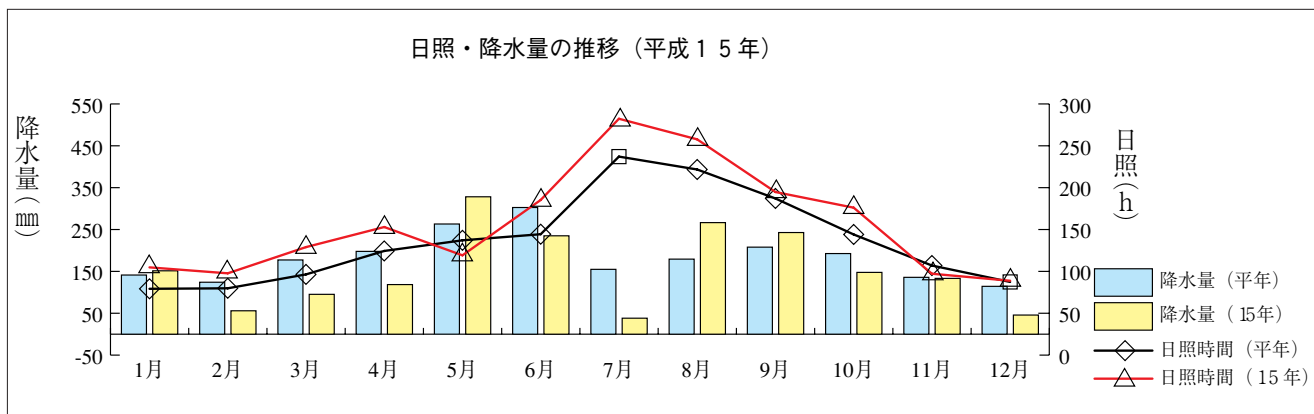
トラッシュ

全体	ハーベスタ
8.44	13.69

ハーベスタ

収穫比率
53.9

夏植		春植		株出	
ha	%	ha	%	ha	%
591	52.4	102	9.0	435	38.6



(10頁へ続く)

☆
十六
／
十七
年
期

16/17年度 生産実績 (生和糖業)

期別	農家戸数(戸)	キビ作農家戸数(戸)	キビ作農家構成比
46	790	771	97.6%

甘蔗生産実績

圧搾		収穫面積 ha	10a当たり 収量キロ	集荷量 (圧搾)トン	買入甘蔗 糖度
開始月日	終了月日				
H17.1.7	H17.4.18	1,089	5,830	63,492	12.10

工場製糖実績

24HR圧搾量 トン	甘蔗糖分	第一汁			分蜜糖(商品)	
		B X	糖度	純糖率	歩留%	出来高
716	11.06	16.06	13.47	83.87	11.75	7,460

トラッシュ

全体	ハーベスタ
10.09	14.93

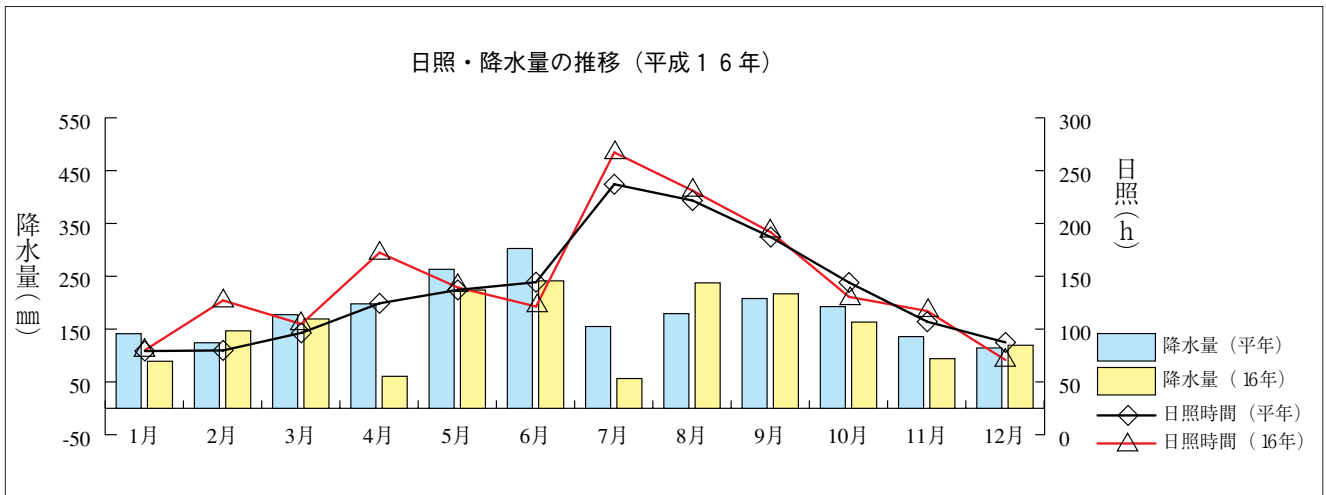
ハーベスタ
収穫比率

59.6

夏植		春植		株出	
ha	%	ha	%	ha	%
578	53.0	83	7.8	427	39.2

品種別収穫面積

	NIF4	Ni17	NIF8	F177	その他
面積(ha)	3.4	22.5	853.9	141.5	67.7
構成比(%)	0.3	2.1	78.4	13.0	6.2



☆
十七
／
十八
年
期

17/18年度 生産実績 (生和糖業)

期別	農家戸数(戸)	キビ作農家戸数(戸)	キビ作農家構成比
47	790	772	97.7%

甘蔗生産実績

圧搾		収穫面積 ha	10a当たり 収量キロ	集荷量 (圧搾)トン	買入甘蔗 糖度
開始月日	終了月日				
H17.12.21	H18.4.5	1,002	6,298	63,102	14.10

工場製糖実績

24HR圧搾量 トン	甘蔗糖分	第一汁			分蜜糖(商品)	
		B X	糖度	純糖率	歩留%	出来高
724	14.1	18.22	15.75	86.44	13.5	8,526

トラッシュ

全体	ハーベスタ
8.98	13.28

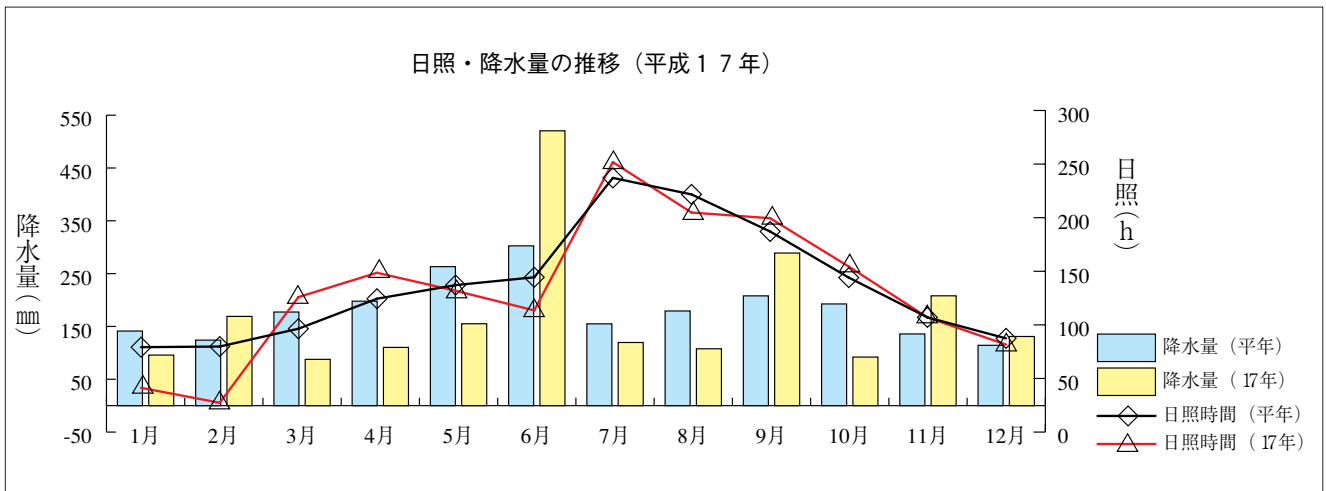
ハーベスタ
収穫比率

60

夏植		春植		株出	
ha	%	ha	%	ha	%
587	58.6	61	6.1	354	35.3

品種別収穫面積

	NIF4	Ni17	NIF8	F177	その他
面積(ha)	-	49	760	120	73
構成比(%)	-	4.9	75.9	12.0	7.2



ヤギ料理で歓迎 ～転入教職員受入式～



島の名物料理に「うん！これはいける」



平成十八年度転入教職員受入式が四月十四日、小学校三十一人、中学校十四人（新採二人含む）の計四十五人の先生方を迎え、自然休養村管理センターで行われた。
式に先立つセレモニーでは、森岡結さん、岡美里さん（喜界高校）が「鳥唄」三曲を披露。鳥唄独特の声、三味線の奏でる音色に参列者は出拍子で応えていた。
式は、新規採用の前村健太先生（第二中学校）の宣誓文朗読が始まり、それに応えて晴永町教育長が「本町は今、



学校教育に求められている幼・小・中連携がとれ、一番教育条件に恵まれた町である。本町の最重要課題は学力向上。二十一世紀の豊かな喜界島を支える人材、自分の才能や資質能力を活かして社会に貢献できる人材育成を目指して、ふるさとと自分に誇りをもつ教育を推進する」と町の基本理念を述べるとともに、「子どもたち、地域の皆さんとの出会いを大切にし、心を通わせ合い、住民になりきって思い残すこと

なく子どもたちのために全力を尽くされるよう期待している」と挨拶した。
続いて、加藤啓雄町長、校長会代表の登山典壽校長（上小）が歓迎の言葉を述べると、転入教職員を代表して古田龍藏校長（湾小）が歓迎の言葉を受け、「子どもたちの心に残る精いっぱい努力をし、地域と交わりながら、地域のそれぞれの良さを生かし、ふるさとと自分に誇りを持てる教育を推進していきます」と決意を述べた。
式後は早速、玄関横の大ホールに場所を移し、名物「ヤギ料理」で歓迎。教育委員会の職員が前日から熱烈歓迎ムードで作り上げた料理だ

湾小学校図書委員会メンバーの四人（深水拓哉くん、酒井成美さん、与謝野真実さん、黒原航太くん）は三月十日、手作りパネルシアター「うんちしたのは誰よ」を喜界町図書館のお話会で上演した。
これは以前、図書館と川口

4人の児童が パネルシアター

先生（前湾小）の間で語られた「一度ちびっこ達の前で上演できたらしいのに！」という希望が実現したもの。ちびっこ達のくいているようなまなざしの前で、少し照れながらも堂々と演じる四人のチームワークで、お話のおもしろさを味わうことができた。四人に続いて川口先生のエプロンシアターなどもあり、ちびっこ達は楽しいひとときを過ごした。

また、被災してから六カ月になり、被災してからの六カ月間にわたり全面復旧を切望してメーカー側と協議してくれた町当局や関係機関に感謝を述べるとともに「地域の子どもたちに自然の力を利用したクリーンエネルギー（CO2を排出しない環境に優しいエネルギー）に興味をもってもらい、風力発電施設や地下ダムを見学、学習してほしい」と語った。

風力発電施設の再稼働スタート

昨年台風14号で三枚の羽根が飛散し、回らぬ風車となった風力発電施設が、四月一日から再稼働している。



湾頭原の中央に立つこの風力発電施設は、電力費用の軽減を目的に建造された。南国の青い空と広大なサトウキビ畑とマッチし、今では喜界島の観光名所にもなっている。土地改良区職員によると「新しく生まれ変わった風車は、被災した原因でもあった停電時の制御対策が考慮され、新たに非常用発電設備を増設することで強風にも耐えうる風力発電となった」とのこと。

また、当日は、中高一貫教育に伴う喜界高校の転入教職員九人も招待を受けた。

学び舎に清新な風が吹き込むこの季節！今年度、町立の小・中学校では四月六日、入学式が一堂に行われ、百九十五人の新一年生を迎えた。
真新しい制服、ピカピカのランドセルで学校に通う姿は、どこから見てもすぐわかる小学一年生。
義務教育の第一歩を踏み出したわが子に「期待と不安」を抱く保護者は、「学校、家庭、地域」で安全で有意義に過ごしてほしいと強く願うばかり。そこで今回、小学一年生の保護者十人に子どもにも送るエールを書いていただいた。

がんばれ！新一年生

新一年生児童・生徒数 対象：小・中学校

学校名	1年生		担任の先生	全児童 生徒数
湾小学校	い組	30	山下 綾子	296
	ろ組	30	永田 佳子	
	計	60	-	
上嘉鉄小学校	-	3	麓 順子	59
坂嶺小学校	-	2	元 紀子	12
荒木小学校	-	7	立本 智子	43
滝川小学校	-	1	平田 早苗	13
早町小学校	-	8	藤田 知子	38
志戸桶小学校	-	7	盛 信子	56
小野津小学校	-	6	柳 真紀	14
阿伝小学校	-	1	平 初恵	11
小学校計	95	-	-	542
第一中学校	1組	35	鷺見 博生	193
	2組	34	西島 常德	
	計	69	-	
第二中学校	-	5	佐藤 貴紀	20
早町中学校	-	26	小城 孝洋	63
中学校計	100	-	-	276
小学校・中学校 計	195	-	-	818



大山 健人くん

〈荒木〉

3人姉兄の末っ子。毎日がパワー全開。みんなが認める元気者。さすが二男坊。この元気な姿に幸せを感じています。友だちとかかわりながら(時には、ケンカもするでしょう)、このパワーで何事にも積極的にトライしてほしいと願っています。

フレーフレー健人 (大山 覚)



俊山 竜輝くん

〈赤連〉

自分の体より大きなランドセルを背負いながら、「僕、もう1年生だから大丈夫だよ」と親の心配も気にせず登校する毎日。とても成長ぶりを感じます。これからの小学校生活、健康に注意しながら、楽しく過ごしてください。家族みんなで応援しているよ。

「頑張れー 竜輝」！ (俊山 嘉治)



上梶

紗世さん

〈中熊〉

真新しいランドセルを背負い、「行ってきます」と元気よく登校してくれるのが何よりの喜びです。2人きりの1年生ですが、互いに切磋琢磨して楽しく充実した学校生活を送ってほしいものです。

(上梶 久伸)



増田 良平くん

〈小野津〉

1年生になった良平、おめでとう。小学校では今まで知らなかったいろいろな事をたくさん学んで、今は出来ないことがあるとすぐ泣く良平だけど、だれとでも仲良くなり、病気をしないで友だちをたくさんつって男の子らしくワンパクに育ってください。

(増田 好明)



萩原

直人くん

〈塩道〉

入学おめでとう。何はともあれ、健康で入学できたことをうれしく思います。幼稚園との一番の違いは、勉強だと思います。ただ勉強するのではなく目標をもち、それに向けて頑張れるようになってほしいです。それと、集団生活において友人の存在は、大切なものです。なんでも話せる「心友」をつくってほしいです。
(萩原 昭浩)



柳

幸穂さん

〈湾〉

ピカピカの大きなランドセルを小さな背中で一生懸命背負い、玄関先で「行って来まーす」という幸穂のかけ声が、わが家の一日の始まりと家族が幸せを感じる瞬間です。

小学校では、よく学び、よく遊び、そしてたくさんの友だちと毎日をエンジョイできることを楽しみにしています。
(柳 敏幸)



清水 菜々美さん

〈中里〉

早いもので、末っ子の菜々美も1年生になりました。親も子供も不安はたくさんありますが、先生のお話をよく聞いて、お友達と仲よく元気に小学校生活を送ってほしいと思います。大きいランドセルの中にいっぱい楽しい思い出を詰めて行ってね。
(清水 毅)



鮫島 菜々衣さん

〈浦原〉

いよいよ小学1年生。友達が何人できるかな。どんなことができるようになるのかな。いっぱい笑って、いっぱい泣いて、相手の気持ちも考えてあげられる・・・そんな素敵な人になってほしいな。

お父さんもお母さんも、菜々衣のことを、いつも応援しているよ。
(鮫島 渉)



榮

洸信くん

〈佐手久〉

今年、期待を胸に膨らませ新1年生となりました。3月生まれで、やっと6歳になったばかり。体は小さい方、それでも他の子に負けじとやることは一生懸命。これからの学校生活では、今までに体験したことのないような事が待っていると思いますが、毎日、楽しく通ってほしいです。(榮 美沙子)



朝日

美樹くん

〈荒木〉

あんなに小さかった美樹が、もう、1年生です。小学校へ通えるのをすごく楽しみにしていたよね。小学校でも、皆と仲良く楽しく登校し、明るく、元気で、ケガのないように、たくさんのお兄ちゃん、お姉ちゃんと、勉強やスポーツを楽しんでください。がんばれ よしき！
(朝日 潤一)



歴史民俗資料室内部

町有形民俗文化財が 初めて県指定文化財に

希少価値の高い「ギイファー」など ～ノロ関係資料5点～

三月に県文化財保護審議会の答申を受けた鹿児島県教育委員は四月二十一日、町有形民俗文化財「ノロ関係資料」5点を県指定文化財として指定した。町指定文化財が県の指定を受けたのは、今回が初めて。

町歴史民俗資料室に保管されている有形文化財の中には、衣服（銅衣、大袖衣、下裳）、神扇、曲玉、ガバネ（ザバネ、風羽根）、カミサジ、ギイファー、ナガミギイファー（真鍮簪）、古鏡、櫛のノロ関係資料がある。これらの中から、他の公的機関にない重要なノロ遺品として登録されたのが、ギイファー、ナガミギイファー（真鍮簪）、古鏡、櫛、櫛箱の五点。「ギイファー」は、大朝戸の新山林氏と蒲生の栗島イク氏の家に代々伝えられていたもので、ノロが祭礼のときに正装するのに用いた竹製の二本一組。今では琉球文化圏でも喜界島にしかない貴重な遺品である。

指定文化財とは？
人間が学習によって社会から習得した生活の仕方、衣食住をはじめ技術、学問、芸術、道徳、宗教など物心両面

●古鏡●



栗島家（蒲生）が町に寄贈

寸法：直径7.5cm／厚み0.35cm

小型の銅鏡

紋様：外縁は平縁をなし、外周は複波紋帯で、その内側に鋸歯紋帯がある。内区はまず画紋帯があって、その内側に櫛歯紋帯がある。鈕との間にも画紋帯があるが、紋様まではよく分からない。

製作時代：中国の秦から前漢のきわめて古い鏡の様式を伝えるもので、全体の鮮明度が今ひとつという状況から見て、踏み返し鏡と判断でき、時代はくだっても唐代もしくは宋代が想定されている。

栗島家に何故伝わったのかは不明とされているが、羽衣伝説を伴う旧家でノロの家柄であることから奄美群島のグスク成立やノロ制度成立の時代にかかわり、入手したものではないかと考えられている。

●櫛・櫛箱●



栗島家（蒲生）が町に寄贈

櫛箱寸法：縦32.9cm／横8.9cm／外の深さ3.8cm／

蓋の縦32.8cm／横8.8cm

櫛寸法：櫛の長さ28.3cm／下部の親歯と親歯の長さ27.4cm／櫛の中心（山）から歯先まで7.1cm／櫛の厚み1.0cm／山の断面は三角形で尖っている。

前記の古鏡とともに、櫛が同じ箱に収納されていた。櫛は木製で黒塗りされており、左右が少し欠けて、歯も欠け傷んでいる。これは使い古された年代の古さも表していて、江戸時代あるいはそれ以前からの先祖の遺品として保存されてきたものである。

にわたる生活形成の様式と内容を文化と言う。その中で、文化価値を有し、文化活動で生み出された事柄を、文化財保護法で取り上げ、歴史上・芸術上、価値の高いものを文化財として国、県、町が指定する。

指定文化財は、それぞれの規定により定められている。県「鹿児島県文化財保護条例第二十五条」町「喜界町文化財保護条例施行規則第三条」

歴史民俗資料室のご案内

歴史民俗資料室は、指定文化財、民具など「いにしへの歴史と文化」を垣間見ることが出来る施設。ぜひ、一度ご来場ください。場所は中央公民館すぐ隣。

〈連絡先〉
喜界町赤連1812番地
☎0997(65)0229



歴史民俗資料室外観

●現在、町が指定文化財として登録している指定品

- 有形文化財・・・十九点
- 民俗文化財・・・十点
- 天然文化財・・・八点
- 古文文化財・・・一点
- 碑文化財・・・一点
- 史跡文化財・・・五点

●喜界町文化財保護審議委員

- 上原慶三郎(荒木)
- 外内 淳(中里)
- 高坂 嘉孝(湾)
- 開 悦夫(坂嶺)
- 北島 公一(佐手久)

●ギィファーⅠ● (上からA1・A2)



新山家が町に寄託

A 1

寸法：尖った先端から2股の端までの長さ31.5cmと31.8cm／ビーズ玉をつけた3本紐の長さは房も入れて、21cm、22cm、17cm／竹質部の幅は先端に近いところで2.8cm、厚み0.75cm／股部分の端の幅4.5cm

A 2

寸法：股部分を含めたの長さ31.5cmと31.5cm／房を含めた紐の長さ21.1cm、21cm、22cm
竹質部の先端部の幅2.8cm／厚みは0.6cm／股部分の端の幅4.4cm

A 1とA 2はセットで頭の左右に挿して使用されるだけに、ほぼ同じ寸法である。

●ギィファーⅡ● (上からB1・B2)



栗島家が町に寄贈

寸法：B 1とB 2も新山氏のギィファーとほぼ同じ長さであるが、竹質部の先端部に近い部分の幅がA 1・A 2よりややせまく2.4cm、2.5cmの幅で厚みは0.3cm、0.4cm

ビーズ玉の紐と房が付いているのは、B 1のみ。

紋様：竹質部には、両家とも紋様を施し、新山家のA 1・A 2は2本とも黒塗りで、丸と三角などの紋様を削り貫いてある。

栗島家のB 1・B 2は、黒塗りが少し脱色し、また、はげた部分もあるが、重ね二つ丸の削り貫きともうひとつ小さい削り貫きが見られ、間にも朱色の草芽紋様を描いてあり、股部分には、波状線を朱で入れてある。

お知らせ

悩みごと

相談してみませんか

5月22～28日は

春季行政相談週間

行政相談委員は、皆さんからの役所の仕事に対する疑問や要望、相談ごとに直接助言したり、関係機関に通知、照会し、その結果を回答するなど、身近な相談窓口となっています。

行政相談委員は総務大臣が委嘱して、皆さんの相談相手となってもらっている民間の有識者で、全国の市町村に配置されています。自宅や電話でも相談に応じます。

相談は無料、秘密は守ります。行政相談週間だけでなく、いつでも気軽に相談ください。

喜界町の行政相談委員は次の方です。

喜界町赤連／園田直樹さん
☎(65) 0069

スポーツ安全保険

加入のおすすめ

教育委員会生涯学習課ではスポーツ安全保険の加入を受け付けています。

加入人数 5人以上

手続き 加入依頼書は教育委員会と鹿児島銀行に備え付けてあります。加入依頼書に必要事項を記入後、掛け金と一緒に鹿児島銀行窓口へ提出してください。

対象損害 被保険者が日本国内での団体の活動中および往復中に急激で偶然な外来の事故により被った障害。
▽問い合わせ先
教育委員会生涯学習課
☎0997(65) 1111

ご存知ですか？

自動車税のグリーン化税制

自動車税には、環境への配慮から排出ガス性能や年式に応じて税額を増減するグリーン化税制が適用されています。

・自動車税が減額(軽課)される自動車

平成18年度については、平成17年4月から18年3月末までに新車新規登録した低公害車、または低排出ガス認定車で、かつ、燃費基準達成車！
おおむね25%～50%減額
・自動車税が増額(重課)さ

れる自動車

新車新規登録から11年を経過したディーゼル車や13年を経過したガソリン車(LPG車を含む)！おおむね10%増額

▽問い合わせ先

鹿児島県自動車税管理事務所
☎099(261) 5611

退職船員に係る健康管理手帳制度の導入

この制度は、船内において石綿(アスベスト)を取り扱う業務等に従事したことで健康被害を受けた船員退職者(胸部エックス線写真等により石綿被曝に係る一定の所見があると専門の医師に診断された方)に対して健康手帳を交付し、手帳交付後は指定された医療機関において年2回の無料健康診断を実施することにより、健康被害を受けた退職船員の健康管理を行うものです。

▽相談・申請受付窓口

九州運輸局海上安全環境部
船員労働環境課
☎093(332) 8093

鹿児島交響楽団の公演決定

鹿児島交響楽団(器楽・和楽)の一行十五人が来島しま

す。同楽団は、青少年や町民に優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供し、芸術に対する興味関心を喚起するとともに、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の醸成を目的に県内市町村で公演しています。

▽期日 平成18年6月1日

▽時間 午後2時～3時30分

▽場所 町体育館

▽入場無料

守って！電波のルール

6月1～10日は

電波利用保護週間

ルールを守らない不法な無線局は、テレビやラジオの受信に障害を与えたり、携帯電話の通話を妨害するだけでなく、警察、消防、防災行政無線など人命に関わる重要な無線に対する混信・妨害が発生するなど、私たちの生活をおびやかしています。

不法な無線局を開設開設したり運用したりすると、電波法違反で罰せられます。

一人ひとりがルール(電波法)を守ってクリーンな電波環境をつくりましょう。

▽問い合わせ先

九州総合通信局電波監理部電波利用環境課
☎096(368) 8634

小型合併処理浄化槽の設置補助

本町では公共下水道や農業集落排水施設とともに生活雑排水処理施設として、平成14年度から合併処理浄化槽設置整備事業を導入しています。平成17年度に小型合併処理浄化槽(5人槽～10人槽)設置補助を希望される方は、水環境課まで申し込みをして下さい。

なお、対象区域と対象外区域がありますので、水環境課で確認のうえ、お申し込み下さい。

問い合わせ・申し込み先/水環境課 電話65-1111(内77)

保健と福祉 ワイド版

料理冊子のご案内

この度、食生活改善推進員が平成17年度の活動として取り組んだ「島の食材を使った料理集」が出来上がりました。島料理や島の食材が見なおされている今日、島の食に目を向け、普段の食事作りにお役立て頂けたらと思います。



また、県のアンケートで長寿要因の一つとして示された奄美地域独特の食材（長寿食材）を使った「あまみ長寿食材活用レシピ集」が県保健福祉部から発刊されました。普

段見慣れた食材にアイデアが加味された目新しい料理や加工品等、49のメニューが掲載されています。

目指せ！ “笑顔輝く 元気な喜界っ子”

3歳児健診（平成18年4月26日）でむし歯がなかったお友達です。



廣瀬 大ちゃん



酒井 拓人ちゃん



栄 美羽ちゃん



清 綾華ちゃん



浜岡 深奈己ちゃん

図書館に、それぞれ二部ずつ納入してあります。町民の皆様にご利用頂きたいと思えます。どうぞご利用ください。（保健センター栄養士）

平成18年4月1日から 児童手当制度が拡充

◆拡充の内容

支給対象年齢が、これまでの小学校3年生（9歳到達後最初の年度末）までから、小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）までに拡大され、併せて、所得制限が引き上げられます。

◆認定請求の手続きが必要となります

新たに、児童手当を受ける児童の保護者は、保健福祉課（公務員の方は勤務先）で、認定請求の手続きが必要となります。

なお、改正に伴う新規請求は、平成18年9月30日まで受け付けたものに限り、特例的に4月1日（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。

●平成18年度に小学校4年生（平成8年4月2日生まれ～平成9年4月1日生まれ）の児童がいる保護者
これまで、当該児童に係る児童手当を受給していた保護者は、特段の手続きをする必要はありません。

●平成18年度に小学校5年生または6年生（平成6年4月2日生まれ～平成8年4月1日生まれ）の児童がいる保護者
これまで、児童手当を受給していない保護者は認定請求、児童手当を受給していた保護者は額改定認定請求の手続きが必要となります。

●これまで、所得制限により児童手当を受給していない保護者
所得制限の引き上げにより、新たに児童手当を受給できる場合がありますので、該当する保護者は、認定請求の手続きが必要となります。

●これまで、当該児童に係る児童手当を受給していた保護者は、特段の手続きをする必要はありません。

これまで、当該児童に係る児童手当を受給していた保護者は、特段の手続きをする必要はありません。

これまで、当該児童に係る児童手当を受給していた保護者は、特段の手続きをする必要はありません。

問い合わせ／喜界町役場保健福祉課 ☎65-1111（内線37）

教育委員会のつづら

インターネットで町体育施設の予約ができます

○概要

今年度からインターネット

で町体育施設（体育館・テニスコート・総合グラウンド・弓道場）の予約状況を照会し

たり、予約申し込みや取り消しができます。

○利用者側の操作と内容

・空き状況の照会

・利用目的別、施設別、日付

別で予約状況の照会ができます。

・予約申込・キャンセル及び

本人予約状況照会

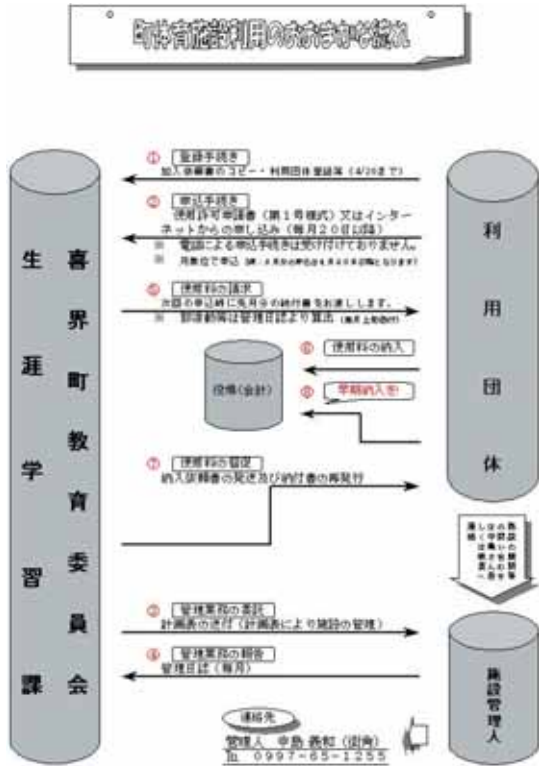
・インターネットでユーザー

登録済みの利用者がID・パ

スワードを利用して予約申

込・キャンセルをできます。

なお、施設案内は喜界町のホームページに詳しく掲載さ



- 平成18年度の県・地区行事**
- 7月23日(日)
 - 第33回地区スポーツ少年団競技別交歓大会(バレーボール男子・卓球)
 - 10月20日(金)
 - 大島地区自治公民館経営研究会
 - 10月21日(土)
 - 大島地区図書館読書フェスタ
 - 10月21日(土)
 - 県教職委員互助組合「島唄フェスティバル」イン喜界

利用者本人の予約状況の照会が可能。予約申込・キャンセルするときは担当職員に即時連絡します。

○運用の流れ

登録手続き

スポーツ安全保険加入依頼書・利用団体登録簿の提出(四月二十日まで)。

利用者情報の登録

利用団体登録簿をもとに氏名・住所・ID・パスワード・メールアドレス等の情報を登録。

運用説明会

同時にIDとパスワードを交付いたします。

運用開始

六月をめどに運用開始。

平成18年度の主な生涯学習課関係行事(抜粋)

生涯学習関係	大島地区生涯学習推進大会(宇検村) 喜界町生涯学習交流大会	平成18年11月26日(日) 平成18年12月3日(日)
家庭教育関係	第1回総合家庭教育学級 第2回総合家庭教育学級 第1~3回子育て支援講演・研修会 子育て教育講演会	平成18年5月6日(土) 平成19年2月10日(土) 第1回6/3、第2回9/10、第3回2/24 平成19年1月26日(金)
文化財関係	文化財防火訓練(阿伝小校区)	平成19年1月21日(日)
社会体育関係	第60回県民体育大会・第47回大島地区大会 第33回大島地区スポーツ少年団競技別交歓大会(奄美市以外) 第44回町民体育祭 第41回島内一周駅伝競走大会	平成18年7月8~9日 平成18年7月23日(日) 平成18年10月8日(日) 平成18年11月19日(日)
社会教育関係	町PTA連絡協議会総会 町教委委嘱PTA活動研究公開(第一中学校) 町子ども会育成連絡協議会総会	平成18年5月20日(土) 平成18年11月12日(日) 平成18年6月10日(土)
公民館関係	親子サマースクール 小学生・中学生英会話教室	7月31日~8月4日 8月7日~8月25日

わが家のアイドル



リーダーは子守り上手な翔吾。母思いの優しい愛海。一番気の強い未来。ししいだけど気の利く叶夢。そしてわが家のアイドル歓輝。ケンカが絶えないけど絆は強い。このまま元気にたくましく育て。(父・母)

- 岩崎 翔吾くん (11歳)
- 愛海ちゃん (9歳)
- 未来ちゃん (6歳)
- 叶夢ちゃん (3歳11カ月)
- 歓輝ちゃん (1歳9カ月)

父=浩治 母=あゆみ<上嘉鉄>

佐手久 坂サキ子 83才

ごめい福を お祈りします

- 永井 昌徳 赤連
- 吉川 英美 湾
- 吉川 幸治 湾
- 後藤田 奈々 湾
- 基井 義則 湾
- 山口 佳織 赤連
- 西岡 常和 上嘉鉄
- 藤田 和枝 上嘉鉄
- 山倉 一展 中里
- 西 愛美 佐手久
- 藤田 孝一郎 中里
- 里居 美穂 中里

いつまでも お幸せに

- 市来崎 靖幸 秀和 赤連 湾
- 孝志 ひなた 繁文 早町 中
- 横山 柗斗 竜也 湾 浦原
- 加藤 里桜 信幸 中里 赤連
- 三好 廻 文暁 赤連 中里
- 小野津 壮山 美代 82才
- 重田 國四郎 85才
- 羽里 直喜 一郎 82才
- 中 間 吉田 政臣 89才
- 赤 連 徳 マツエ 92才
- 中 里 富山林 次郎 91才
- 赤 連 生山 新市 82才
- 浦 原 徳 マツエ 92才
- 中 間 吉田 政臣 89才
- 湾 稱 ヨシ 92才

社協だより

■香典返し

- 浦原 徳 則照
- 中里 生山 則照
- 赤連 富山 恵介
- 中 間 吉田 タケ
- 羽里 直喜 一郎

…喜界町の推計人口… (平成18年4月30日現在)

世帯数……3,769戸 (+ 70)
 人口……8,514人 (+127)
 男 ……4,003人 (+ 56)
 女 ……4,511人 (+ 71)
 — () は前月比 —

喜界歌壇

手水鉢に淡き春陽の射しくれ
ば慶良間つつじの緋の色深む

嶺倉 祝子

次々と蓄ふくらみ匂い立つ百
合咲き満ちし薄曇る朝

有村 道子

山百合の野辺に咲き満ちなか
んづく季節を知るは人のみに
あらず

竹田ヨシ子

小雨降る庭のつつじの色まし
て風呼ぶごとく微か揺れいる

平尾 千ヨ

早起しし大気を吸えば新たな
る希望も湧きて老いを生き抜
く

屋良ミノ子

友よりも見ぶさ愛さと鳥唄の
百合の花盛る喜界島

美代 イシ

はつ夏の風にほころぶつつじ
が丘暮れなすむ日の箱根忘れ
ず

郡 市子

野に山に香りて咲きし島百合
は開発の波に流されて消ゆ

弥島 幸子

磯近き芝原沿いの遠近に島ゆ
り白く丈ひくく咲く

武田 幸子

たまさかに青葉のオゾン浴び
ながら木麻黄樹の林を歩む

林 蓮香

戸籍の窓

4月届出

こんにちは 赤ちゃん

- 氏名 保護者 住所
- 清 裕太 正吾 湾
- 中蘭 慧晴 一彦 荒木

表紙写真を募ります

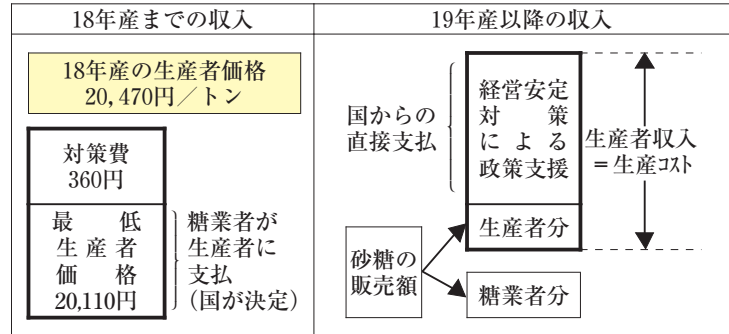
町村合併50周年(昭和31年9月10日:町村合併)の節目を迎え、町では数々のイベント事業を展開しております。この一環として、みなさんが歩んでこられた50年間の思い出の写真を募集します。これから毎月、広報きかいの表紙や喜界町ホームページ(<http://www.town.kikai.jp/>)を飾ります。テーマは「喜界島の変遷」。歴史を回想できる喜界島らしい写真をお待ちしています。(応募方法は裏面に記載)

19年産からさとうきびの制度が変わります

1 19年産以降のさとうきび生産者の収入

18年産までの収入は、国が決定した最低生産者価格と農業経営基盤強化特別対策費で構成されます。

19年産以降は市場原理が導入され砂糖の販売収入を生産者と糖業者で分配して、取引価格が形成されます。また、経営安定対策として生産コストと取引価格の差額に着目した政策支援がなされます。



2 支援の水準

経営安定対策の支援の水準は、本年秋頃までに直近の生産費や販売額等に基づいて決定されます。＜試算値＞19年産のさとうきびに対する支援額は、改めて決定されることから試算値と異なります。

区分	金額	算定要素
生産者の収入	20,473円/トン	過去3年間平均の標準的な生産コスト
販売額(生産者分)	3,983円/トン	過去5年間のうち、最高、最低を除く3年間の平均価格
支援の水準	16,490円/トン	生産コスト-販売額(生産者分)

3 品目別経営安定対策の対象要件

現在の価格政策から経営安定対策への転換が図られる中で、さとうきびについては生産の実態を踏まえ、担い手に対象を限定した品目横断的対策とは別途の品目別対策がとられ、支援の対象者の要件は緩やかなものとされています。

支援の対象者	備考
① 認定農業者、特定農業団体又は、同様の要件を満たす組織	面積要件なし
② 一定の作業規模を有する者	個人：自ら収穫する面積が受託作業を含めて1ha以上 組織：組織で収穫する面積が受託作業を含めて4.5ha以上
③ 一定の作業規模を有する共同利用組織又は受託組織に参加している者	組織で収穫する面積が、受託作業を含めて4.5ha以上の組織の構成員
④ ①～③及び一定の作業規模を有するサービス事業体に基幹作業を委託している者	基幹作業の種類 耕起・整地、株出管理、植付、収穫のいずれか一作業

上記の表の①～④のいずれかに該当し、かつ、(i) 国の定める環境規範の遵守 (ii) 地域の生産者等の組織における生産計画の作成(増産プロジェクト基本方針に基づく増産計画で対応)が、要件となります。

「表紙写真」応募方法

テーマ：喜界島の変遷

応募方法：住所、氏名、年齢、電話番号、撮影日時・場所・コメント(150字以内)を記入し、写真(プリントしたものか画像データ)を郵送で〒891-6292(住所不要)企画課か、電子メールでkoho@town.kikai.lg.jp送付。

掲載期間：平成18年6月号から平成19年3月号まで(広報紙・喜界町ホームページ)

注意事項：自作の写真に限ります。応募写真の著作権などは企画課に帰属します。応募写真は基本的には返却しませんが、希望があれば返却します。なお、全て採用というわけではございませんので、ご了承ください。

編集後記

五年の務めを果たし、ようやく広報係を出所することになった。五年間を一言で振り返ると「楽しかった」。多くの人と出会い、文化や観光、産業など様々な分野について視野を広めることができた。先日、耳の不自由な女性が新しい職場に私を訪ねてきた。以前、手話のできる旅館を紹介したところ、島での友

だちがたくさん増えた、わざわざ訪ねてきてくれたのだ。人と人の出会いには不思議なものを感じる。これからも一期一会を大切にしたい。ありがとうございました。(富)

四月二日、新造船「フェリーあまみ」の初入港の取材とともに、広報活動がスタートした。
正確無比な前任者(富先輩)から引き継いだ五の図書は、「漢字率は30%から35%が読みやすい」「文書は5w3h」など広報の骨格が記述された内容。「情報等の相互発信」が目的とされている広報づくりの基本は押さえておきたいのだが、今は目を通す時間がない。焦りはあるが、とにかく書いて書いて記事にすることで覚えていくほかない。
広報一年生。重責を感じつつも幾つもの壁につき当たった。ただ、広報マンとして取材をとおし、町民の皆様と島外で活躍されている方々からお力添えをいただき、「広報きかい」が町と皆様の懸け橋になるよう努力していきたく。

(実田)